

平成19年度第4回理事会議事概要

日 時 : 平成19年7月20日(金) 15:00～15:45

場 所 : 特別会議室

出席者 :	理事長	鈴木 和 夫
	理事(企画・総務担当)	亀 井 俊 水
	理事(研究担当)	石 塚 和 裕
	理事(育種・森林バイオ担当)	田 野 岡 章
	監事	林 良 興
	監事	木 下 紀 喜
	総括審議役	高 木 茂
	審議役	島 津 義 史
	企画部長	志 水 俊 夫
	総務部長	金 澤 弘 行

1. 開会

2. 議事

(1) 第29回独立行政法人評価委員会林野分科会について
(志水企画部長)

＜資料1－1を説明＞ 来週の月曜日(7月23日)の林野分科会に向けての対応である。流れとしては、その後7月31日にワーキングチームでの議論となる。23日は林木育種センターと森林総合研究所と緑資源機構について各々資料により説明となる。提出資料として平成18年度評価単位自己評価シート、平成18年度契約関係資料がある。参考資料としては、前回の分科会以降委員から頂いたコメントの整理表や当方からの補足説明資料等である。

(石塚理事)

これら以外に番号が付かないが研究成果選集があるのではないか。

(志水部長)

然り。

(鈴木理事長)

本件の資料については、林野庁の公表状況を確認した後に公開するものとする。

本件については説明のあったとおりました承する。

(2) 女性研究者支援モデル育成事業について

(志水企画部長)

＜資料２－１により説明＞平成１９年度の文科省予算（競争的資金）に対して森林総研が大熊前理事長の時に応募し、鈴木理事長が引き継ぎ採択となったもの。予算期間は平成２１年度までの予算である。内容的には出産・育児等に関わる女性研究者の研究環境・職場環境を応援（エンカレッジ）するもので、エンカレッジ推進本部（本部長、鈴木理事長）のほかエンカレッジ推進室やエンカレッジ推進委員会を設置し支援を行うもの。対象は本所や育種センターのみならず全支所、全林木育種場に及ぶものであるが、当面本所及び支所では関西支所でモデル的に実施する。来週２６日に第１回の推進委員会をスタートする。

(木下理事)

大変重要な取り組みであるが、ＰＲする際には活字体をもう少し大きくした方が一般の方にとって見やすいかと思う。

(志水企画部長)

公表等の際には見やすく整理したい。

(鈴木理事長)

本件については説明のあったとおりました承する。

(3) その他

次の第５回理事会は８月３１日（金）を予定する。

3. 閉会